

佐賀地域経済研究会 第221回 例会

多久市における まちなかの役割



第一部〔会員向け〕 14:50～15:30 地域課題調査報告会

佐賀大学
芸術地域デザイン学部 教授

有馬 隆文

佐賀大学
経済学部 准教授

戸田 順一郎

第二部〔公開セミナー〕 15:40～17:00 地域福祉とまちなかの役割

人口減少と高齢化が進行する地域において、地域福祉の維持及び拡充は喫緊の課題です。
一般的に、自助・共助・公助の連携が必要と言われますが、担い手となる人材や組織が持続可能であることが前提です。
そして、不安や悩みを自分だけ家族だけで抱え込まない、多世代交流の地域を作り上げていくことが重要です。
安全・安心と直結する社会インフラとしての拠点とまちなかのポテンシャル、これを支える移動支援や人材育成(教育・データベース構築)の重要性について、昨年「健康寿命をのばそう！AWARD」厚生労働大臣最優秀賞を受賞した、『北松炭田』のまち長崎県佐々町を事例にお話しします。

北九州市立大学大学院マネジメント研究科 特任教授
株式会社MK総合研究所 代表取締役

幕 亮二

まく・りょうじ●1965年生まれ

1991年、早稲田大学大学院経済学研究科修了。

同年(株)三菱総合研究所入社、国や自治体の政策や事業計画策定、事前・事後評価業務に従事。
集客・交流コンサルティングチームリーダー、空港民営化事業チームリーダーを経験して、
郷里の九州にUターンし2018年独立起業。

九州各地をフィールドに、幅広い官民連携事業の推進を支援している。



2019年
日時 7月31日(水) 場所

佐賀大学経済学部
3号館3階 第1会議室
佐賀大学本庄キャンパス

主催

佐賀地域経済研究会

共催

佐賀大学経済学部 地域経済研究センター

お問い合わせ

佐賀大学経済学部地域経済研究センター 池田智子 TEL. 0952-28-8474 Mail. ikedas@cc.saga-u.ac.jp